昭和63年
6月号

広報いまかね

No.353

夏はもうそこに！

散歩、花つみに遊ぶ子供達

着々進む 美利河ダム工事

国直轄事業

本年度 四十四億円を投入

美利河ダムは、後志利別川に建設中の建設省直轄の多目的ダムで、後志利別川総合開発計画の一環をなすものです。工事は六十五年度完成を目ざして本格的に急ピッチで進められています。

65年度完成目ざすダム工事

▼本年度の工事の概要

提体基礎掘削　五万五千七百立方㍍

コンソリデーションクラウテング（基礎均一化のための基盤改良）　千百㍍

カーテングラウチング（基礎遮水のための基盤改良）　七千九百㍍

提体コンクリート打設　六万三千立方㍍

ロックフィル盛立　二十五万八千立方㍍

主放流設備据付　一式

利水放流設備製作据付　一式

仮設備（コンクリート運搬道路、諸設備、工事用道路）　一式

管理設備　一式

▼多目的ダムの効果

ダムの完成により私たちの生活に次のような効果が生まれます。

①洪水調節　ダム地点の計画高水量千立方㍍/秒のうち六百五十立方㍍を調節し、利別川沿川の洪水被害の低減を図る。

②流水の正常な機能の維持　利別川沿川の既得用水の補給等、流水の正常な機能の維持と増進が図られます。

③かんがい用水　利別川沿川の農地に対して深水かんがい、畑地かんがいを行うための農業用水を確保する。

④発電　美利河ダムの建設に伴って新設されるピリカ発電所において最大出力四千㌔ワットの発電が行われます。

▼ダム周辺観光開発

周辺観光施設等の整備計画案としては、次のものがあげられています。

湧出した温泉を利用した宿泊施設、淡水魚の養殖、スキー場建設、野外博物館、各種グランド、キャンプ場、フィールドアスレチック、ボート乗り場、サイクリングコース等。

以上のように私たちの生活に潤いと楽しみを与えてくれるダムの完成が期待されます。

"美利河ダムのおいたち"

後志利別川流域一帯は、地味肥沢と気候温順のため、明治末期から昭和の初期にかけて開拓農民が続々と入殖し、農耕地として発展してきました。当時は治水事業としては見るべきものはなく、昭和初期に相次ぐ大洪水に見舞われた結果、昭和９年に第一期工事として築堤や水路開削に着手した。

その後、一級河川に指定されたのを契機に治水計画の再検討を行ない、住吉から上流の河道の流下能力不足、下流の築堤の進捗による引堤等の困難さから、上流の美利河地点にダムを設けて洪水を防除する治水計画を昭和44年に決定し、ただちにダムの調査に着手しました。

一方、当地域は、農業用水が高度に開発され源流枯渇の状態であるため深水かんがい、畑地かんがい等の農業近代化のための水源はダムにより確保する必要があります。また近年石油エネルギー危機により、水力エネルギーの開発促進が重要視され、後志利別川水系には発電所が一ケ所もなく発電の目的を有するダムの建設も強く望まれています。

このような状況の中で美利河ダムは、後志利別川の美利河地先に多目的ダムとして建設するもので、国営直轄による後志利別川総合開発の一環をなすものです。

やすらぎ霊園着工

7月末までに72区画造成

町では五月十六日、入札を終え、かねてから町民の方々の強い要望があった、公園的要素を含めた墓地造成に着手することになりました。

計画では、田代共同墓地の西側、五千三百十平方㍍の敷地に第一期工事として七十二区画を造成する。総工事費は二千四百九十万円、お盆までに間に合うよう七月末には完成の予定です。

▼主な工事内容

霊園の環境美化にメイーン通路の舗装。緑樹帯、花壇を配し、モニューメント（記念塔）や水くみ場を造る。

▼区画及び永代使用料

六平方㍍　十六区画　一区画六万円

九平方㍍　四十八区画　一区画九万円

十二平方㍍　八区画　一区画十二万円

（この価格は、直接分譲する土地の造成費等の総工事費の二十五％程度として決められ、永代使用料及び永代維持料も含んだものとしています。）

▼申込み受付

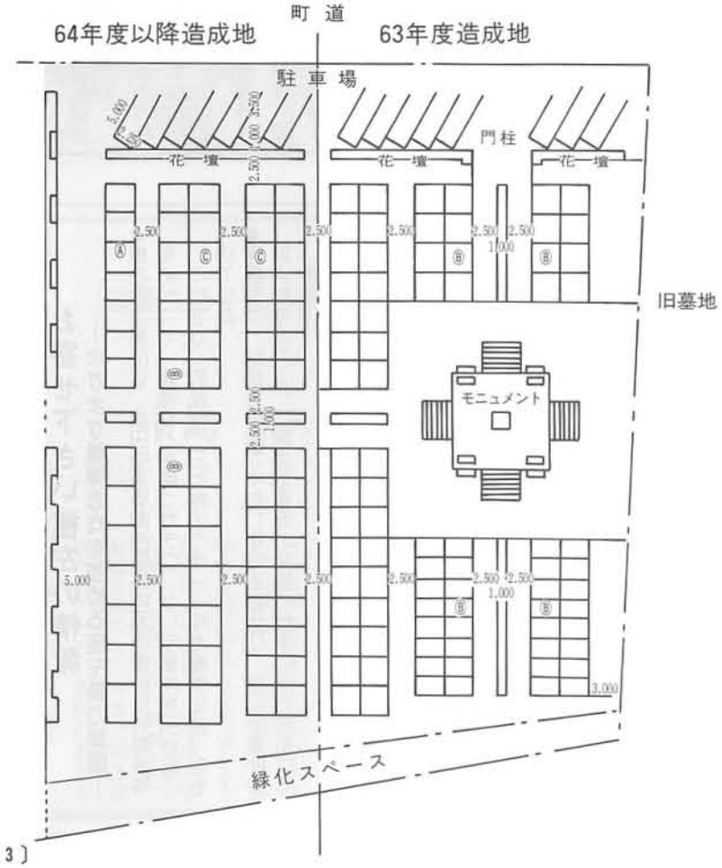
六月下旬頃、あらためて、町民の方々に周知する予定です。

▼第二期工事

第一期造成墓地の販売状況を考慮して、昭和六十四年度以降に造成する予定です。

測量、地ならし中の工事現場

平　面　図



新しい今金町収入役

吉田 英俊さん（53）

前任者、飯田さんが任期満了によって退任したことから五月六日の臨時議会において選任同意されました。就任にあたり「役場の台所を預る大任を任せられ、限られた町財政の中での有効な財政管理をめざしていきたい。前収入役のアドバイスを十分に生かし、各課との内部連絡を密に全力を注ぎたい。」と抱負を語る。

昭和二八年、今金町役場入り、総務企画、商工観光、農林、耕地課長などを歴任して現職へ。趣味は卓球、野球、ソフトボール。

町職員の人事

五月十日付で次のとおり異動となりました。

▼総務課
課長補佐（同課総務係長）稲木 弘幸
総務係長（農業委員会農地係長）稲船 昭範
職員厚生係長兼管財係（町民福祉課年金係長）吉村 教聖
広報広聴係長（町民福祉課衛生係長）八重樫旨雄

▼税務課
課長（総務課長補佐）川島 紀邦
住民税係長（同課資産税係長）河野 富雄
資産税係長（同課徴収係長）細田 征夫
徴収係長（給食センター総務係長兼業務係長）柏田 守

▼企画調整課
企画調整課長補佐兼務（商工観光課長補佐）鈴木 捷

▼町民福祉課
年金係長（税務課住民税係長）河端 義之
衛生係長（企画調整課広報広聴係長）村上 規雄

▼農林課
課長（税務課長）渡辺 茂
課長補佐兼務（同課農林振興係長）相原 博夫

▼耕地開発課
課長兼土地改良係長（同課課長補佐兼土地改良係長）渡辺 茂

▼水道課
水道係（総務課総務係）湯元奈保美
水道係（水道課水道係）川平 秀明

▼教育委員会
総務係長（総務係長兼学校教育係長）沢谷 芳博
学校教育係長（総務係主査）白田田代子

▼農業委員会
農地係長（総務課職員厚生係長兼管財係）藤原 弘一

知って下さい極左の実態 お寄せ下さい極左の情報

―ますます爆弾志向を強める極左暴力集団―

●極左暴力集団は、成田空港や関西国際空港の建設反対闘争等をめぐって、爆弾などを使ったテロ、ゲリラ事件を引き起こしています。昨年は、三七件のうち一一件が爆弾を使ったものでした。

●警察では、皆様の平隠なくらしを守るために、ゲリラ事件の犯人やそのアジト、爆弾工場等の発見、検挙に全力をあげています。

●極左暴力集団の根絶には皆様の強い〝関心〟が必要です。一層のご理解とご協力をお願いします。

北桧山警察署

商業統計調査

全国の卸売業、小売業を営む商店 を対象として

6月1日 に実施します。

調査員が、商店を訪問しますので御協力ください。

くわしくは
役場企画調整課調査係まで

青年団体連絡協議会 ライオンズクラブ国際協会 大賞受賞

奉仕活動が評価されて

ライオンズクラブ国際協会（全道A、B、Cブロック）のC地区大会が五月二十二日小樽市で開催され、この席上で今金町青年団体連絡協議会（今青協）が表彰されました。

今青協は、十四年間の長きにわたり、農業従事者である会員二十名余りが、毎年四月になると光の里学園、農業実習地に訪れ、面積三㌶をそれぞれのトラクターを持ち寄って耕うん。これは自家作業を終えてから作業灯を点灯しての奉仕作業でした。

こうした下向きな若者の奉仕活動が今金ライオンズクラブの目にとまり全道へ推選されました。ライオンズクラブでは、毎年全道各地における出来ごと、地域奉仕活動を続けているものの中から、特に印象深いものを表彰している。

今青協の活動は、強い印象、感激をあたえての受賞となりました。活動内容も広範囲で、「地域に根ざした活動」をタイトルに、楽しみながら覚える活動としている。産業まつりへの参加、婦人団体との合同文化祭への参加、老人クラブとのゲートボール大会の参加や小中高生とのキャンプ、他町村との交流、クッキングサークルの催しをするなど、その活動は多彩であります。「今回、長年の自分たちの活動が認められての受賞となり大変感激している。これからも地域の役に立つ活動を会員一丸となって続けて行きたい。」と伊藤靖徳事務局長は話しておりました。

道優良母子家庭表彰に

中島 ハルさん

道の善行表彰として、毎年「母の日」にちなんで母子家庭の模範となるお母さんを表彰しており、今年は全道で十四人に賞が贈られ、本町から中島ハルさん（豊寿園勤務52歳）が選ばれ、五月七日北海道知事から表彰されました。

中島さんは、夫が十七年前に病死、その時、長男が六歳、二男が三歳のときでした。その後四年間はボウリング場で働き、五十年に「豊寿園」が出来ると聞いて夜は寮母の通信教育に深夜まで勉強した。生活との戦いの中で、五十九年には労務管理士の資格をとり、今度は、介護福祉士の資格にも挑んでいる努力家です。長男は大学四年、二男は大学二年。「子供たちが就職をし、お嫁さんをもらうまで働き続けたい」と長い苦労のあとを振り返っておりました。

料理食べ、余興楽しむ

今金地区敬老会

今金婦人会が五月十五日、町民センターにおいて会員三十名の協力によりにぎやかに開かれました。

町内一六〇人のお年寄りが出席、全員で記念撮影したあと、生亀会長から「今年は婦人会結成四十周年に当る記念すべき年。どうぞいつまでも楽しく長生きして下さい。今日は皆さんに楽しんでいただくよういろいろ工夫をいたしました。最後までゆっくり楽しんで下さい。」とのあいさつがありました。

町長を始め来賓各位からもそれぞれ激励のあいさつがあり、長寿を祝った。

この催しに加藤老人クラブ会長から「毎年ご招待にあずかりほんとうにありがとうございます。町長さんを始めたくさんの励ましのおことばをいただき厚くお礼申し上げます。昨年一緒にご招待を受けて亡くなった方もおりますが、幸い本日出席した人、全員元気であります、短かい余生を一日も長く生きることをお誓い申し上げてお礼のあいさつといたします。」との謝辞がありました。

このあと祝宴に入り、婦人会心づくしの料理と飲み物を満喫しながら余興に入り、今金保育所園児のかわいい遊戯、民謡クラブによる唄の数々、また婦人会が華道吟に合わせ、優雅なたたずまいで生け花等を披露され、参加者たちは、熱い拍手を惜しみなく贈っていました。

今金保育所園児のお遊戯

軽油引取税のお知らせ

最近、人気を集めているディーゼル車（乗用車、トラック、バスなど）の燃料である軽油の引取りに対して課税されるもので、道路の新設、補修などに関する費用に充てられる目的税です。

（納める人）

ガソリンスタンドなどで軽油を購入した人です。

（納める額）

一キロリットルにつき二万四千三百円です。

（申告と納税）

ガソリンスタンドなどの経営者が軽油を販売する際に代金と一緒に税金を受け取り、道に申告して納める仕組みになっています。

このほか、軽油に他の油を混ぜて自動車の燃料として使用したときも軽油引取税がかかりますので、必ず申告と納税をしてください。

（免　税）

船舶や農林業用機械の動力源など法令に定められた特定の用途に使われる軽油は、申請により免税になります。

詳しくは、桧山支庁税務課間税係にお尋ねください。

電話〇一三九五―二―一〇一〇

スポーツで心と体磨こう

スポーツ少年団結団式

日本スポーツ少年団団員綱領を宣誓する各代表

町スポーツ少年団本部結団式が五月十四日、十四時から役場前広場で晴天の中、行われました。町内の少年団は、十三団体会員数三四〇人で、このうち十二団体一六〇人が参加し、今シーズンの活躍を誓い合いました。

内ケ島本部長から「スポーツを通して心と体を磨き立派な成績を残して下さい。」と激励があり、引続き、町長・体協会長からも激励のあいさつが各々ありました。

式後、交通安全祈願をかねて市内パレード、そのあと体力テストを受けて十七時、解散しました。頑張れスポーツ少年団員！

気合い鋭く！少年剣士熱戦

第十二回　桧山少年剣道大会

熱戦中の少年剣士

五月十五日総合体育館において桧山管内の少年剣士二十五チーム一四〇名が出場し、桧山一を競い熱戦を繰りひろげました。成績は次のとおり。

【団　体】

小学校の部優勝　今金剣連A
中学校の部優勝　今金剣連A
三位　今金剣連B

【個　人】

小学校男子の部
優勝　八重樫　仁
二位　荒井　崇御

中学校男子の部
優勝　高島　俊裕
二位　花井　巳信
三位　兼平　明人

＝自衛官募集中＝

○資格は……

・18歳以上25歳未満の男子

○受付期間……

・常時受付けております

くわしいことは自衛隊函館地方連絡部
（函館市広野町６－25
☎53－6241－２）

環境週間
（６月５日～11日）

北方の領土かえる日

平和の日

花石出身の安達さん
今年も花石小にすしの出前

おいしそうに食べる生徒達

函館市内ですし店を営む、安達 薫さん（48）が四月二十三日花石小学校を訪れた。早朝からすしづくり、昼休みにすしパーティー、特別料理に子供たちは大喜びをしました。

安達さんは、二十九年に花石中学校を卒業し、すし店経営をめざして函館で修業。四十八年に独立し、函館市美原町に自分の店を持ちました。

「当時、百八十人もいた小中学校の生徒が今では八名、大変寂しいです。」と安達さん。郷土愛に燃え、故郷に何かをと思い立ち、母校に「すしの出前」を始め、思いやる心を十三年間にわたり届け続けている。こんな話しを聞きつけた市内のお客さんの一人も「ジュース」をプレゼント、安達さんの善意に協力してくれました。

この善意を根符花石小学校長は「十三年間、一年も休まず続けてくれている、本当に感謝にたえない。子供たちが元気で良い子に立派にそだってくれることが、安達さんに対する恩返しと思います。」とお礼を述べておりました。

安達さんは「また来年も子供たちの元気な顔を見に来ます。」と約束して帰って行きました。

コロンビア専属歌手 江川三郎さん
豊寿園、光の里学園を慰問

熱唱中の江川さん

江川さん（福島県出身）が、四月二日豊寿園、四月二十一日光の里学園にキャンペーンを兼ねて慰問、楽しい会話を交えながら六曲余りを披露して、園生たちから熱い拍手を受けました。

六月中旬には、農協主催の催しにも来町の予定、この時には、光の里学園生や豊寿園の人達を招きたいと話しておりました。

なお、江川さんは五十七年からコロンビアレコード専属歌手として活躍している。

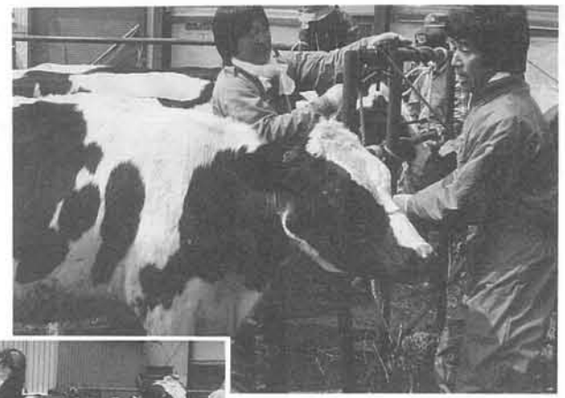
自然に親しんで下さいと本の寄贈

五月十四、石垣充一さん（今金NTT勤務）から各小学校及び中学校へ北海道植物教材図鑑、野の花・続野の花各十冊の本の寄贈がありました。

これは石垣さんが自然の植物に対して大変興味をお持ちで、その良さを今金の子供達にも分っていただくよう願いを込めて送って下さいました。

男女雇用機会均等月間

新緑の日進牧場に預託牛つぎつぎと



農繁期を前に、五月十八日新緑あふれる広い日進高原模範牧場に各農家から牛がつぎつぎとトラックで運びこまれ、受付後、番号札をつけられたり、健康チェック、牛体消毒、肺虫、ピタミン剤の投与、妊娠鑑定等を受け牧場に放されたが、牛たちは広々とした牧場を元気いっぱい走り回っていました。

この預託料は一日、十四ヶ月未満二百七十円、十四ヶ月以上三百三十円、十月中頃まで預託される。この日受付された牛は二百七十六頭でした。

日本赤十字奉仕団総会
徹底した奉仕活動の続行を誓う

総会が、４月28日町民センターにおいて団員40名が出席して行なわれ、開会にあたり、奉仕団員の信条「すべての人々の幸せを願い、陰の力となって人に奉仕する」を唱和し、会議を開催。昨年度の事業経過報告、決算を承認し、新年度の事業計画、予算案等について審議した。

昨年度の事業内容を見ると、67回に及ぶ奉仕活動、独居老人、福祉施設への愛の訪問を始め、高齢者スポーツ大会手伝い、光の里学園運動会手伝い、駅前広場や忠魂碑境内の清掃などの幅広い活動をしている。

松橋泰子委員長は「37年に組織を結成し今年で26年になる。会の年齢構成も高齢化になりつつあるが、各団員皆さんの特段の協力をいただきながらより良い奉仕活動を続けたい。また、若い人の入団を希望している。」と話しておりました。

山を緑にと緑化運動

五月十八日今金農協デパート前において、町長、営林署長を始め関係者による国土緑化、緑の羽根募金運動が展開されました。集った人には、苗木入り袋（オンコ苗木一本、赤エゾ松苗木二本入り）が三百個、無料で配られました。

青森EXPO'88へ
青森キャラバン隊来庁

七月九日から九月十八日まで開催される青函トンネル開通記念博覧会のPRのため、二人のミス青森外三名のキャラバン隊一行が来庁「世界最長の青函トンネルを通って、素晴らしいイベント盛り沢山の青森へ是非おい出下さい。」と表敬訪問に来られました。

※前売券販売期間が延長になりました。取扱期限は、六月三十日までです。

社会福祉協議会だより

ご寄付ありがとうございます

（敬称略）63年５月13日

団体代表者　氏名 個　人　氏名	住　所	預託内容	金・物品・労力	受取人
天満芳子	北桧山町	施設のために	4/20 ￥100,000円	豊寿園
〃	〃	〃	5/9 ￥245,112円	〃
種川青年団 団長　松尾康明	種川	〃	畑耕起作業奉仕　２時間	〃
安西好子	今金	〃	タオル　50枚	〃
今金民謡会 会長　田中一夫	〃	〃	ジュース1.5リットル、12本	〃
大倉啓太郎	〃	〃	￥　5,000円	光の里
〃	〃	〃	￥　5,000円	小百合保育園
天満芳子	北桧山町	社会福祉のために	￥　50,000円	社協
金原軟白長ネギ組合 会長　小田島親守	金原	〃	￥　26,540円	〃

光の里学園へ

（敬称略）63.4.10～63.5.9

個人名又は団体名	住　所	寄贈内容
島津富美男	花石	お手玉
佐藤勇次	函館市	袋菓子16袋、クッキー２箱、バナナ１Ｂ
中野孝一	神丘	かっぱエビセン　75袋
国仙吉郎	江差町	最中　１Ｂ
山田忠	帯広市	クッキー１箱、はっさく１Ｂ、りんご１Ｂ、おかし詰め合わせ１箱
高松一江	札幌市	クッキー１箱
古守糸江	北桧山町	〃
田島幸二	大成町	〃
竹次千恵子	函館市	袋菓子　10
片岡洋三	札幌市	カップケーキ 204個
鵬江会	江差町	菓子 100ケ、サンフルーツ　２Ｂ
みのや商店	今金町	清酒　３升
今金郵便局	〃	〃　２升
中野裕	神丘	缶ジュース１Ｂ、バナナ２、菓子
芳賀常夫	今金町	種芋　３俵
尾野彰悟	北桧山町	〃　５俵
山田昭二	神丘	〃　コンテナ　５ツ
稲垣徳四郎	〃	〃　〃　８ツ
桃井弘		〃　〃　６ツ
中尾利雄	神丘	缶ジュース
北嶋武雄	厚沢部町	缶ジュース４Ｂ、きびだんご 100本
出水清子	長万部町	ホワイトチョコレート　24ケ
大谷清治	神丘	缶ジュース 75本、バナナ１箱、菓子
平山明英	瀬棚町	だっこび 100匹
大倉啓太郎	今金町	￥5,000円

検診を受けて明るい家庭づくり

6月みんなの健康

	項目	出ていただく方	実施する日	時間	対象地区	実施会場	備考
①	乳児相談（離乳食講座）	生後６、９ヶ月児	２日(木)	13:00～	全地区	町民センター	保健指導
②	一般相談	全住民	６日(月) 13日(月) 20日(月) 27日(月)	10:00～15:00	全地区	老人福祉センター 町民センター 老人福祉センター 町民センター	健康相談、保健指導
③	営業者検診	食品衛生法に基づく対象者	７日(火)	9:30～11:30 13:00～15:00	全地区	今金保健所	尿検査、血液検査、問診、身体測定
			８日(水)	9:00～11:30 13:00～15:00			
④	歯科検診	１歳～就学前幼児	13日(月)	受付 8:30～9:10 12:50～13:10	今金幼稚園 一般幼児	町民センター	衛生教育、検診、染めだし、ブラッシング指導、フッソ塗布、保健指導、サホライド（虫歯進行止め）
			14日(火)		今金保育所 小百合保育園		
			15日(水)		各季節保育所		
⑤	育児講座	３ヶ月児	16日(木)	受付 9:30～10:00	全地区	町民センター	身体計測、保健指導
	乳児健診	４、７、10、12ヶ月児		12:30～13:00			身体計測、保健指導、医師診察、歯科指導、神経学
⑥	妊婦相談（母親学級）	妊婦の方	21日(火)	受付 12:45～13:15	全地区	町民センター	検尿、血液検査、予診、体重測定、診察、保健指導、歯科指導
⑦	無医地区巡回診療	種川一円、稲穂	21日(火)	受付 14:30～15:00	種川 稲穂	種川生活館	内科診療
⑧	股脱健診	２ヶ月と25日以上の乳児	27日(月)	受付 13:00～14:00	全地区	今金保健所	コ関節Ｘ線写真

子どものむし歯は親の責任

「歯の衛生週間」が毎年六月四日から一週間全国的に実施されます。この運動は、昭和三年に「むし歯予防デー」として、国民に関心をもってもらうために実施したのが始まりで、現在それを拡大し「歯の衛生週間」として行っていますが残念なことに歯科の二大疾患であるむし歯と歯そうのうろうは、年々増加しています。特に成長発育期にある幼児・児童のむし歯は国民病とまでいわれ広がっています。

「むし歯の予防」については、ほとんどの人が聞いたり、また、その方法を知っているけれども、それが私たちの日常生活の中に徹底していないのが実情です。むし歯予防のため、食べたら歯をみがくクセをつけましょう。

6月の休日当番医

5日	平　病　院	(北桧山)	☎④5011
12日	北桧山町国保病院	(北桧山)	☎④5321
19日	今金町国保病院	(今　金)	☎②0221
26日	楢崎病院	(瀬　棚)	☎⑦3021

あなたも「緑のオーナー」になってみませんか

今金営林署では国有林分収育林のオーナーを募集します

この国有林の緑のオーナー制度は、参加されるみなさんと国有林の間で、生育途中にあるトドマツの人工林が伐採されるまでの間、共同で育てる契約を結び、期間が満了すると立木を販売した収益を分配するというもので、豊かな森林づくりを目的としています。

今回の公募内容は次のとおりとなっています。

場所　今金事業区
　今金町字花石三〇一に林小班
樹種　トドマツ(樹齢三十五年)
口数　十三口(一口五十万円)
契約期間　三十一年
申込期間　五月二十五日～七月十五日

詳しくは今金営林署庶務係まで
☎二―〇一二四

緑豊かなトドマツの森

住民の動態

4月末現在

		前月対比
人口	8,195人	(＋46)
男	3,976人	(＋20)
女	4,219人	(＋26)
世帯数	2,511世帯	(＋12)

◇おたんじょうおめでとう

澤田	遙香さん	4月16日	(逸男さん　2女)	緑町
佐々木	駿祐さん	4月17日	(浩司さん　長男)	南町
松永	航さん	4月18日	(輝雄さん　長男)	東町
濱野	力さん	4月19日	(孝さん　長男)	末広町
岩崎	宏規さん	4月21日	(康司さん　長男)	大和町
藤田	省吾さん	5月9日	(幸司さん　長男)	寒昇

◇いつまでもおしあわせに

4/9 長谷川光弘さん(高美町)＝須藤　美紀さん(田　代)
5/9 北村　勝範さん(南　町)＝佐藤貴哉子さん(八幡町)
5/20 早川　史雄さん(御　影)＝大磯　美江さん(室蘭市)

◆おくやみもうしあげます

伊藤	末松さん	4月20日	92歳	住吉
渡邊	勇雄さん	4月27日	52歳	日ノ出町
鎌田善右衛門さん		4月30日	71歳	南栄町
瀧沢	ハルさん	5月5日	62歳	金原昭和
阿部喜一郎さん		5月16日	78歳	栄町

＝広報＝トピックス

花火をあげてもらいました

四月二十日、午後二時十五分頃、突然花火が打あげられ、今日は何の花火だろうと各職場、町民の方々から疑問が持たれました。調べましたところ、末広町で花屋を経営する濱野さん(三女の父)の長男、力君(二千六百五g)の誕生に友人達が花火を打あげてくれたものでした。

四人目に待望の男児誕生で、お父さんの頬もゆるみっぱなしでした。力君、お父さんのように花を愛して元気に丈夫に育って下さい。

野生大麻の撲滅に御協力を！

大麻は煙にして、吸引すると知覚、感覚の麻痺、さらには幻覚をもたらし、精神異常をきたす危険な植物です。

特に青少年は精神的に不安定であり大麻を吸引することは、成人以上に危険なことです。

大麻の不正所持は依然後を断たず、昨年道内における検挙者は49人となっています。

「大麻は健康を害する危険な植物」ということをみんなが再認識し、撲滅に御協力ください。

大麻かな？と思ったら保健所まで御一報ください。

今金保健所から
(2―0251)

発行／北海道今金町役場　tel②0111番　編集／企画調整課広報広聴係